

昭和55年度

青 葉 会

総 会 ・ 懇 親 会

回 顧

(懇親会風景)



前日までの雨もあがって秋晴れの美しい日でした。昭和五十五年十一月二十三日、勤労感謝の日にはまたわが同窓生の奥の日にあつたのです。毎年総会の日を定めて皆が気軽に母校に集ろうという企画の最初の日でした。会の役員はじめこの企画推進に協力した卒業生有志、当日の天候を心配していた。午前中からの準備もようやく終わろうとする正午前から一人一人と姿を見せはじめ、その後は三々五々連立って受付に現れた。久しぶりの挨拶がとりかわされ玄関ホールはようやく賑わいが増していった。受付で当日の会費一千円を納め、総会の印刷物、青葉会名入りのサインペンを買って総会場の音楽講堂に入る。会場は総会に引続いて行われる懇親会のためあらかじめ立食形式にしつられてあった。

○ 総 会

予定の一時を過ぎていたが川上副会長(昭三〇卒)の開会の言葉で始る。最初に石田会長(昭二九卒)が会長就任の弁をユーモラスに挨拶、青葉会の現状にふれ、活動資金の徴達に苦勞している旨を述べ理解と協力を要望した。次に名譽会長の挨拶を予定していたが、杉村校長出張のため代って久保教頭が登壇、学校の現況を述べられた。次いで、去る三月の拡大幹事会で選ば

○ 懇 親 会

れた役員を一人一人石田会長が紹介、久しぶりに懐かしい校歌を全員で斉唱、議事に移る。五十周年記念行事(昭五四年十月)後の経過報告を青葉副会長(昭四三卒)会計報告を会計の神崎さん(昭二九卒)がそれぞれ行つて総会の承認を得た。講堂につくられた大テーブルにはそれぞれ美しいスカートをはかして本格的パーティの雰囲気、料理もそれ相当のものがあり、秋の花が飾られていた。五十年卒業の平田君が商売抜きで献身的に準備してくれたものだ。また飲食物類は本校と関係深い島田商店の阿久津君(昭四五卒)が安価に用意してくれた。各テーブルには同級、同期生同志、あるいは気の合った者同志が取り囲み、全員で乾杯をした後歓談に入る。旧師としては宮川亮一先生、高橋百合子先生がお見えになり、代表して宮川先生が昔話と共に感想を述べられた。そのうち日頃カラオケで鍛えたのを披露する者もあらわれ、飲む程に年をこえてテーブルを移動し、楽しい話合いの交流の場面が展開された。歓談つきるところを知らず、予定時間を過ぎて四時閉会。興奮さめやらぬ皆さんは予定されたクラス会同期会に向向く者、二、三人連立って二次会におもむく者等。

○ 出 席 者

出席者のめいめい今日の出合を喜び、来年はもっと多くの友に呼びかけ、年一回の顔合せを盛にしようという心で務めた。(年次別) () は旧姓
二七年 三代川孝子(田中)、佐々木波留子(川上)、五井秀子(和田)
二九年 河野芳彦、小原宣雄、今西せつ子、関塚勲、井ノ口喜保、佐藤洋治、佐藤道雄、伊藤教夫、小野沢忠雄、大谷武之助、藤城崇、北住敏彦、鈴木潔、金田志づ(前田)、熊谷直彦、塚中和夫、石田弘、神崎敬子、小林静子(吉田)、西村健治、大矢息生、竹内務、上村文字(斗光)、中野一男、中野恵子(天塚)、古谷弘、中村美代子(名執)
三十年 川上忠重、村松努
三三年 笹子昌子(平林)真平、梶子(龜山)、田中小夜子(成瀬)、混留留雄
三四年 志村拓子(垣内)、飯田和子(加藤)、鈴木富夫、西山道子、小池芳江(船橋)、西村節子(鈴木)、小川光子(平尾)、小野沢光子(矢野)、高島豊子(万年)、判治由起子(成山)、堀江浩、富島昭雄、田崎佐輔、相田泰雄、飯島一雄、原セツ子
三五年 津川明子
三六年 松永春子(伊藤)、山本嘉津子(山田)、西村節子(木下)
四一年 高野栄子(福沢)、菊地菜穂子(呉文鳳)、富田立

○ バザー報告

青葉会では資金繰りのため総会当日バザーを開きました。狭い範囲の呼びかけにも拘らず日曜雑貨類が無償で山のように提供され、出席された皆さんから大変な好評を得ました。収益金七万二千四百円也会の資金として繰入れさせていたいただきましたので報告いたします。なお品物を提供して下さい佐藤道雄(二九卒)阿久津真次(四五卒)のお二人には厚く御礼申し上げます。(係斎藤 勇)
治
四二年 佐藤とし子、川上豊史、川口富士子(鈴木)、須江綾子(関口)、鈴木治枝(寺田)、栗原春代(鷹野)、草野ひろ子(奥野)、徳江義弘、竹沢弥恵子(細島)、井上とよ子(中込)、西沢侯初
四三年 齋藤勇、齋藤郁枝(岡野)、米秀助、石灰育子(佐藤) 保田栄司
五十年 平田福正
五二年 太田克典、平田昭子(小島)
五三年 高橋実、中川昌雄
五四年 徳武寛、菊永美也、武藤大蔵、福島美千代
五五年 八方仁子
昭和二十四年から物資欠乏期の給食を担当、ご苦勞され三十九年に一時ご退職。再びお手伝いをいただき本年四月ご高令のため、お止めになられました。

〔株〕佐藤紙業

紙のご用命
は当社へ

五百川 武 (昭41卒)

東京都港区白金3-13-2
TEL (444) 7 3 4 5 番



石田技研株式会社

代表取締役 石田 弘 (昭29卒)

〒144 東京都大田区羽田旭町1-1
TEL 03 (744) 2 2 1 1 (大代表)

お知らせ
昭和五十四年版青葉会
名簿残部がございます。
ご入用の方は事務局まで
ご連絡下さい。